

舗装・橋梁の止水目地材

アステープドット

ASPH tape

3 mm厚

基層・表層・橋梁の止水力向上、長寿命化

NEXCO東・中・西日本
止水目地材 規格適合品

用途と特徴

舗装切削断面・舗装版切断面・橋梁部断面
止水目地工（成型テープ）／サイドタックコート工
橋梁部（高弾性）・土工部（低弾性）
I・L・フラット型に貼り付け可能

製品仕様 JT60-3 mm厚 [代表品]

厚み 3 mm 樹脂幅 60 mm 長さ 10 m／巻 重量 2.0 kg
荷姿 1巻／箱（1巻＝10 m） 箱重量 2.1 kg
幅ラインナップ 30・35・40・50・60・100 mm



3連ラインの強い粘着剤

貼り付け動画

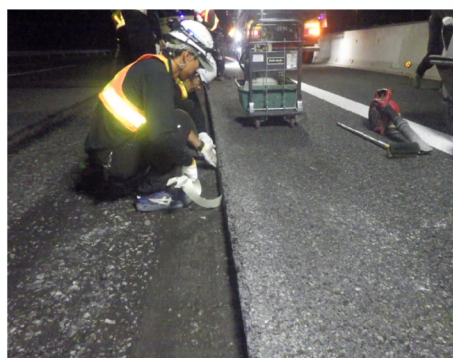


施工手順



01 清掃・乾燥

泥や粉塵をブラシ等で清掃し、
ブロアーやバーナー等で乾燥。
バーナー加熱乾燥が効果的。



02 貼り付け

手で押しながら断面に貼り、
白色の剥離紙を剥がす。
3連ラインの強粘着剤により
プライマー塗布が不要。

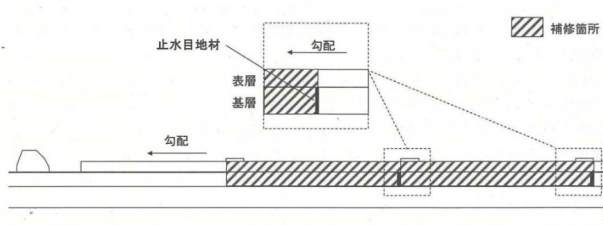


03 敷き均し・転圧

加熱合材の温度で溶けて接着。
改質アスファルト樹脂が
隅々に含浸・一体化。

04 交通開放 路面温度40℃以下を確認

貼り付け位置・断面



貼り付け前に
バーナー加熱が有効！



含浸・一体化したコア



3 mm厚 高弾性（橋梁部用）・低弾性（土工部用）

試験項目	試験条件	単位	試験値	高弾性規格値	低弾性規格値	試験機関
厚み	高精度デジタルシクネスゲージ	mm	3	3以上	3以上	自社
針入度	25℃	mm	5	9以下	6以下	日本道路建設業協会 道路試験所
流動	気中養生60±1℃・5 h 試験温度60±1℃	mm	0.2	3以下	5以下	同上
弾性（玉針）標準初期貫入量	25±0.1℃	mm	1.0	0.5～1.5	—	同上
弾性（玉針）標準復元率	25±0.1℃	%	61.0	60%以上	—	同上
弾性（玉針）老化初期貫入量	気中養生90℃・168±2 h 試験温度25±0.1℃	mm	1.0	0.5～1.5	—	同上
弾性（玉針）老化復元率	上記老化条件と同じ	%	77.3	60%以上	—	同上
引張量	−10℃	mm	20以上 高い伸張性	10以上	3以上	同上
3点曲げ試験（参考）	曲げ応力	N/mm ²	1.16	—	—	京都産業技術研究所
加圧透水試験（参考）	舗装調査・試験法便覧 B017T	cm/sec	不透水	—	—	昭建 試験研究所
軟化点（参考）	舗装調査・試験法便覧	℃	94.3	95℃±15	95℃±15	昭建 試験研究所

規格・試験に関する備考

NEXCO東・中・西日本の止水目地材（高弾性・低弾性）の規格数値に適合。
高弾性：東京都規格「橋面舗装用目地材」に準拠。
低弾性：東・中・西高速道路 設計要領 舗装「止水目地材の規格」。
舗装施工便覧「目地材の品質」、NEXCO「注入目地材の品質規格」に準拠。
舗装調査・試験法便覧（平成31年度）P. [4] -448
「加熱施工式注入目地材の標準的品質」。

※SDS及び品質証明書（試験成績表）は工事ごとにお求めください。

特許 第7337411号 NETIS CG-230014-A NeTIDa 2021001

株式会社 石川建設

www.ishikawakensetsu.jp

本社 〒612-8437 京都市伏見区深草小久保町303 FAX 075-645-2459
綾部工場 〒623-0008 京都府綾部市桜が丘3丁目4 2026年度版

